

三原市久井歴史民俗資料館 vol.50

モーモー通信



すごろく 双六の歴史



モーモー館長

みぎ しゃしん しりょう
右の写真の資料は、
え としだい
江戸時代の双六だよ。



双六には、^{ばんじょう おこな}盤上で行う「盤双六」と、^{かみ うえ えすごろく}紙の上で行う「絵双六」があるよ。上の写真は盤双六で、二人で2個のサイコロを振りあい、^ふ盤の上にある14個の石を動かして行う、^{こ いし うご}陣取りゲームなんだ。

サイコロは竹製の筒に入れて振るよ。7世紀頃に、^{ちゅうごく にほん はい}中国から日本に入ってきたとされているんだ。現代では、^{げんたい かざ}ひな飾りのミニチュアとして盤双六をかざる事があるよ。昔 ^{こと むかし よめい どうぐ}の嫁入り道具の一つでもあり、昔からなじみ深い^{ぶか ごらくどうぐ}娯楽道具だったことがうかがえるぞ。

今の双六といえば、^{すうにん}数人で紙などの上にコマを置き、^{お か}描かれたマス目にそって、サイコロの出た目で、^{で め}スタートから^{すす}進んでいき、^{ばんはや}一番早くゴールについた人が勝ちというルールだよ。江戸時代は盤双六も絵双六も^{え としだい りょうほう}両方、双六と呼ばれてややこしかったけど、盤双六は江戸時代の終わり頃には遊ばれなくなったんだ。



左の写真は、^{ようす かみせい}絵双六をしている様子だよ。紙製の絵双六は、紙に印刷がよりできるようになって、^こ子どもたちの遊びとして広がっていったんだ。



古代江戸絵集

所蔵：宮内庁

こくりつこっかいとしょうかん

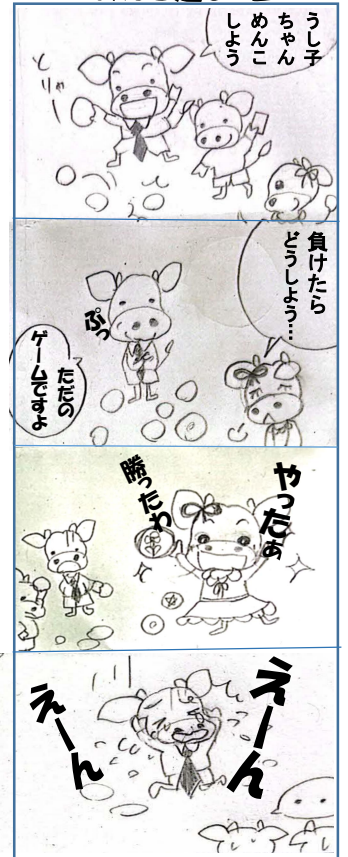
国立国会図書館デジタルコレクションから



した しゃしんは、しょうわ ねん つく
下の写真は、昭和22(1947)年に作られた絵双六だよ。
しょうねん にち えが かみがた ふくそう こうどう
少年の1日が描かれているぞ。髪型や服装、少年の行動から
とうじ ようす りゆうこう わ
当時の様子や流行 も分かるんだ。



めんこ遊び 2



予告だもー

資料館では、企画展「ふるさとのあそび
展～昔の子どもの世界をのぞいてみよう
～」を開催します！
期間：令和7年 7/23(水)～10/26(日)



くわしくは、次号でモー。
たの お楽しみに★



つづきは資料館で ...

〒722-1303
三原市久井町下津 1397
三原市久井歴史民俗資料館
TEL・FAX 0847-32-7139
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始
アクセス 中国バス久井中停留所下車

いっあんない図

